



“名取市市民活動行動指針、を活用しよう！”

名取市内で活動する市民活動団体の代表など20名で構成された「名取市市民活動行動指針策定委員会」を立ち上げ名取市と共催で行動指針を策定しました。

市民活動の現状と行動指針の必要性

名取市民向けに実施された様々なアンケートにおいて市民活動認知度の結果は、いずれも低く市民活動を継続し活性化させる難しさが分かります。

社会情勢の急速な変化により名取市でも今まで以上に市民を中心とする事業展開が求められるようになる可能性があり、市民の意見集約や先駆的な取組みには、市民活動との連携が一層必要になると考えられます。

しかし市民活動を始める場合、方法はどこにも示されておらず、現状では使命感や責任感だけで市民活動を始め、継続させるにはハードルが高いと言わざるを得ません。解決したい課題に市民が自主的に取り組み、他者の共感を得て成果を上げ活動の価値を前面に出していくためには、一人で悩むのではなく関係する主体による協調的な行動が不可欠なのです。

市民活動の価値は、多くの市民の参加と協力によって成立し民主化を推進していくところにあります。今回策定した市民活動行動指針には、行政、企業、マスコミなどの組織についても関わり方を明記しています。

行動指針の目的

市民活動を周知させ正確な理解を促し市民活動を始めるハードルを下げ、市民活動の充実を図り活動に次世代を巻き込むこと。そして社会的課題を自分事として考え、市民活動を発見し行動するきっかけを作るなどがあげられます。また、市民活動を進めるうえで避けては通れない

い行政との協調的な関係を構築することも、この「行動指針」の目的です。

さらに、市民活動の未来には、市民のみならず、関係者全体の意識改革があります。これまでの行政サービスに対して受け身の市民から昇華した市民主体の豊かなまちづくりへ、そして協働で支え合う社会の構築へ向かうことも共催で策定した目的としています。

- ①「市民活動をはじめめるための行動指針」
- ②「市民活動を充実させるための行動指針」
- ③「次世代につなげるための行動指針」の3つの段階に応じた内容を盛り込んでいます。

この指針は、次の一步を踏み出す方向を示し全ての主体が長所を伸ばし合い、欠点を補い合って「市民活動」に協調的に取り組むために使用する行動指針です。



※市民活動行動指針策定事業報告書は、名取市市民活動支援センター、市内各公民館、名取市男女共同・市民参画推進室に設置しています。配布物は白黒です。

資金調達情報交換会を開催します

～市民活動の活性化に向け助成金等を活用しよう！～

資金調達の方法

市民活動団体が活動目的に沿った公益活動を維持・拡大していくためには、やはり資金が必要です。団体の資金源には、助成金や補助金、寄付金、最近ではクラウドファンディングで資金確保を図っている団体もありますが、そのなかでも、一度に大きな資金を得ることができる助成金は、多くの団体が申請しています。助成金は、特定の事業や活動をサポートするために提供される、用途限定型の資金です。

自団体の事業が該当する助成金を見つけるのですが、その際には、インターネット上の助成金募集一覧や Web サイトで分野別に検索する方法、市民活動支援センターの掲示や配架などからも助成金情報を探すことは有効な手段ですが、今回は情報交換会で実際に交流できる機会をつくりました。

①名取市（※注 1）、②みやぎ生活協同組合（※注 2）、③日本郵便株式会社（※注 3）から助成金申請に関する説明を受け、担当者と顔が見える関係が作れます。名取市内の地域課題解決と市民活動の活性化等に結びつけることを目的に実施します。この機会に助成金申請してみませんか？

申請する際には、企画書の書き方のアドバイスが受けられる団体運営専門相談会への申し込みが出来ますので活用ください。

「市民活動情報交換会」

開催日：令和元年 5月 31日（金）

時間：13:30～16:00

場所：名取市市民活動支援センター

内容：「令和 2 年度実施 協働提案事業説明」

・名取市男女共同・市民参画推進室

「助成金の説明」

・みやぎ生活協同組合（伊藤）

・日本郵便株式会社（竹山）



募集概要

※注 1：名取市市民協働事業提案制度は、「市民活動団体等と市が、相互の対等な関係のもと、それぞれの役割と責任を明確にし、地域課題解決に向けて協力していく」もので、「共催」「委託」「補助」の形態があり、1 事業上限 50 万円。概ね 5 事業程度が採択されている。

※注 2：「みやぎ生協福祉活動助成金」は、地域福祉の向上を目指し、継続的な地域活動や研究活動の支援・育成として、50 万円を限度に 3 回まで助成可能。また、「COOP トリプルカードみやぎスマイル基金」は、宮城県内で営利を目的としない社会貢献活動を行っている団体に、30 万円を限度に 3 回まで助成可能。

※注 3：「年賀寄附金助成」として、総務大臣の認可を経て、法律で定められた 10 の事業と東日本大震災等の被災者救助や予防（復興）が対象で、1 件当たり 500 万円。（活動・チャレンジプログラムは 50 万円）

ラジオで広がる市民活動 !!

～月曜日の **PM 2:30**



聞こう～

市民活動 × なとらじ

名取市に、コミュニティ放送局「エフエムなとりなとらじ801」があることは、皆さんご承知のことと思いますが、そのなとらじに、なとセンのコーナーがあるのはご存知でしょうか。月曜～金曜 13:00～15:00 の生放送番組「なとらじ WIDE」の中で、毎週月曜日の 14:30 から 10 分間、「あつまる・つながる・ひろがる 名取市市民活動支援センター なとセン」のコーナーがあります。平成 29 年 5 月にスタートし、この 2 年間で支援センター登録 108 団体のうち 43 団体の皆さんが延べ 52 回出演しています。

情報発信のツールとして

市民活動は、広くその活動を知ってもらい、共感と協力を得ることが大切です。どんな人たちがどんな思いでその活動をしているのか、たくさんの人に知ってもらうことによって活動に広がりができます。情報発信の手段としては、チラシの作成や SNS の利用、地域密着型フリーペーパーの活用等がありますが、ラジオに出演することも一つのツールとして有効です。

ラジオに生出演することは、自分たちの活動の理念や思いを直接伝えることができる良い機会となります。登録団体の皆さん、ぜひ積極的にラジオに出演してみましょ。

新コーナー始めました

第 1 月曜日はセンタースタッフが、市民活動支援センターで開催する講座やイベントなどの情報をお伝えしています。第 2 月曜日は登録団体の皆さんが、会員募集の呼びかけや団体の活動紹介、イベント告知などを行っています。そして、第三週目からは新コーナーです。「なとらじで市民活動」と題し、団体の皆さんが普段実際に行っている活動を生放送で発表します。「なとらじで市

民活動」の記念すべき初回出演団体は、名取昔ばなし語りの会さんでした。愛島は笠島にあるお寺、智福院にまつわる「蟹王山物語」を、心地よい方言でとても味わい深く語って下さいました。名取昔ばなし語りの会さんは、地域に伝わる民話を語ることで、子ども達に郷土愛を育むべく活動している団体です。

最終月曜日は尚絅学院大学放送団体 SBC となとセンのコラボ企画、「尚絅 SBC の 教えて！私たちが知らない社会の姿」の放送を開始しました。若い世代の人達にとってはまだ耳馴染みが薄いであろう市民活動や、その他様々な社会の疑問を、学生が専門分野の先生に率直に問いかけ、学生目線から市民活動を学ぶ内容となっています。

そうだ なとらじ 聞こう

なとらじ 801 は「みんなをげんきにする なとりの情報ラジオ」として、名取市に特化した様々な情報を発信している放送局です。名取を元気にしようと活動している市民活動団体の皆さんが、今後も続々と出演する予定です。皆さんぜひ、なとらじをお聞きください。



尚絅 SBC の番組収録の様子

なとセン information

市民活動支援センターを拠点に活動しませんか

名取市市民活動支援センターでは、貸事務室およびロッカーの利用を希望する団体を募集します。

【募集期間】5月1日(水)～15日(水)

(募集期間後に空がある場合は、随時募集となります)

【貸事務室】事務用机(各1台)、事務用いす(各1脚)

冷暖房完備。使用料に光熱費込み。

- 貸事務室 センター事務室 1 使用料 8,800 円/月
別棟ブース G3 使用料 2,400 円/月
- 使用期間 令和元年6月1日～令和2年4月30日
- 利用時間 支援センター開館日・時間に準じる

【ロッカー】大きさ 幅90cm、高91.5cm、奥45cm

- 使用料 500円/月
- 使用期間 令和元年6月1日～令和2年4月30日

●募集数 2台

【応募資格要件】 ※ロッカーは①のみ

- ①市内で1年以上継続的に市民公益活動を行う見込みのある団体
- ②専用の事務所を持たない団体

【問合せ】 名取市市民活動支援センター

教えて！市民活動 専門相談会 相談者募集中

名取市にお住まい、または、名取市内で市民活動をしたい、既に活動している方を対象に相談会を実施しています。日程変更については応相談。

【問い合わせ】 名取市市民活動支援センター

- 開催日 5月23日(木)
- 時間 13:30～、14:45～、16:00～
- 会場 名取市市民活動支援センター
- 定員 先着3団体(要予約)
- 相談料 無料

よろず相談(個人相談)

国分町駆け込み寺 (公益社団法人日本駆け込み寺後援)

国分町駆け込み寺は、心の中にある誰にも言えない悩みごとや人生のトラブルを無料で相談でき、一緒に解決の糸口を探す団体です。ひきこもりやいじめ、職場の問題、夫婦トラブル、自殺願望等のあらゆる悩みの相談を行います。

また常時、電話相談も行っています。

●開催日 5月18日、6月22日、7月20日
(基本的に第3土曜日)

●時間 14:00～16:00

●会場 名取市市民活動支援センター

●連絡先 いざざわともみ
☎070-4060-9862 担当者: 砂澤友美
E-mail: kokubuncyo.kakekomidera@gmail.com

登録団体活動紹介

一般社団法人生活応援倶楽部から～ず 「なとり子ども食堂」

“笑顔でみんなをおでむかえ “この指とまれて集まった仲間で作った、なとり子ども食堂です。子どもも、大人も、どなたでも、お気軽に食べに来て下さい。お待ちしております!!

- 日時 5月17日、6月21日、7月26日
毎月第3金曜日 夕方5時～(ラストオーダー7時)
- 会場 増田西老人憩いの家
- 参加費 未就学児無料、小中学生100円、高校生以上300円
- 連絡先 こども食堂事務局
一般社団法人生活応援倶楽部から～ず内
☎022-381-4731・fax022-341-2562
代表(村上)090-6629-2087 店長(渡辺)090-7799-5476

発行日: 令和元年5月1日

発行: 名取市市民活動支援センター

発行部数: 1,000部

編集: 特定非営利活動法人 パートナーシップなとり

問合せ先: 〒981-1232 宮城県名取市大手町5丁目6-1

TEL: 022-382-0829 FAX: 022-382-0841

E-mail: npo@natori-npocenter.or.jp

HP: <http://www.natori-npocenter.or.jp>

Blog: <http://blog.canpan.info/natori>

